

デジタル広告 ガイドライン Ver.3.2

YAMAGATA SHIMBUN



<http://yamagata-np.jp/>

令和5年10月

はじめに

令和5年10月
山形新聞社広告局

山形新聞社のデジタル広告運用開始から10年以上が経過しました。その間、広告制作ソフトウェアやオペレーティングシステムは絶えずバージョンアップされ続け、今日でもその歩みは止まることを知りません。

当ガイドブックは、可能な限り最新の制作環境に対応したものとなっており、特に注意していただきたい事項を簡潔にまとめました。

トラブルなく、効率の良いデジタル広告原稿の受け渡しのため、当ガイドラインに沿って原稿を制作し入稿いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※当社では入稿されたデジタルデータは完全原稿とみなし加工・修正は行いません。時間に余裕を持った入稿をお願いいたします。

電子データによる広告原稿の入稿を考えた場合、紙での持ち込みとは異なり、原稿情報を修正することも可能である。しかし、新聞社側で原稿を修正することは、広告会社からの完全原稿出稿の原則に反するばかりか、制作者側の意図と異なる改悪につながる可能性もある。したがって、完全原稿での持ち込み・入稿を原則とし、新聞社での修正は行わないこととする。ただし現在も行われている「版下」を削る程度の修正については、RIP (Raster Image Processor) 処理後のイメージに修正が行えるようにすることが望ましい。

日本新聞協会「新聞広告送稿ガイドライン」第2.A版より

このガイドラインは4部構成になっています。

- データ入稿編3ページ
- 制作編10ページ
- 画像制作編20ページ
- トラブル事例編26ページ



データ入稿編

INDEX

1. 広告の種類	5
1-1. 媒体種別.....	5
1-2. 色の種類.....	5
2. 入稿上の注意	6
2-1. 入稿データ.....	6
2-2. 確認用ゲラまたはPDF.....	6
2-3. デジタル送稿チェック.....	6
2-4. データの送り方.....	6
2-5. 入稿後の修正.....	7
2-6. 原稿サイズ.....	7
2-7. インキ総使用量.....	7
2-8. 締め切り時間.....	7
2-9. ウイルスチェック.....	7
3. ワークフロー	8
4. 締め切り時間	9

1.広告の種類

1-1.媒体種別

当ガイドは、本紙朝刊・別刷りの記事下広告、雑報広告についての説明です。
このガイドが該当しない場合がありますので、企画書を参照願います。
また、案内広告、不幸広告原稿につきましては、お問い合わせください。

1-2.色の種類

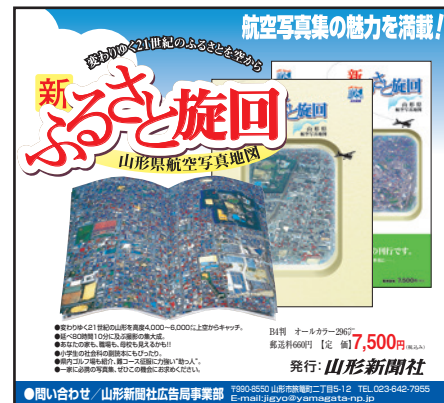
①モノクロ原稿

グレースケールのみ素材を使用し、スミ版1色で制作された原稿です。



②多色原稿(フルカラー)

CMYKカラーモードで制作された原稿です。使用する素材にRGB素材を使用した原稿は入稿できません。



2-5.入稿後の修正

弊社では文字化けや画像の抜けなどの思わぬ障害が発生する可能性があるため、入稿後の修正は行いません。あらかじめご了承ください。また、原稿内容や、データが弊社基準に合わなかった場合は、修正をお願いすることがあります。

2-6.原稿サイズ

本紙または別刷りの記事下広告、雑報広告、スウィングの原稿サイズは「広告サイズ一覧表」(P18、19参照)に統一します。その他の広告原稿についてはお問い合わせください。

2-7.インキ総使用量

多色原稿のインキ総使用量は250%以内とします。インキ量が過剰な場合、対向紙面へのインキ転移(セットオフ現象)や裏写り(ストライクスルー)の原因になります。

2-8.締め切り時間

締め切り時間(P9)を参照して遅れないように余裕を持って入稿ください。

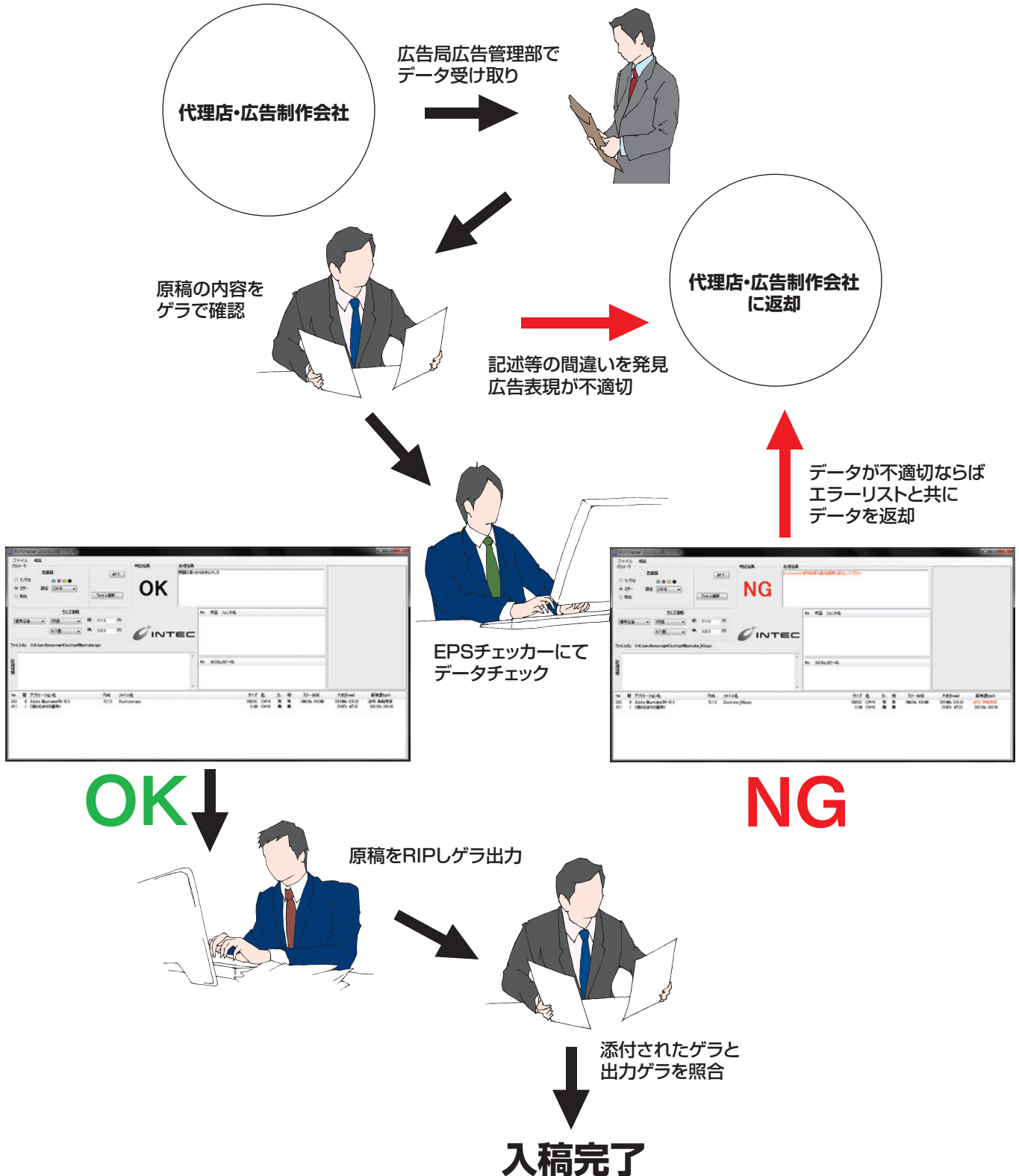
2-9.ウイルスチェック

最新の定義ファイルでウイルスチェック後入稿してください。

3.ワークフロー

●デジタル広告の掲載までの流れ

山形新聞社におけるデジタル広告の掲載までの流れを図にしてみました。完全原稿での入稿を原則としており、弊社において入稿されたデータを修正することはありません。原稿内容に訂正がある場合や入稿データに不具合がある場合は、広告データを返却させていただきます。



4.締め切り時間

申込・原稿の締め切り時間一覧

土、日、祝日を除きます。

朝刊

	申し込み締め切り時間	原稿入稿締め切り時間
記事下・雑報	掲載5日前 / 午後5時	掲載2日前 / 正午
フルカラー		掲載3日前 / 正午
求人スクランブル	掲載6日前 / 正午	掲載3日前 / 正午

スウィング

	申し込み締め切り	原稿入稿締め切り時間
火曜掲載	前週木曜の正午	掲載3日前 / 正午
木曜掲載	当週月曜の正午	
土曜掲載	当週水曜の正午	



制作編

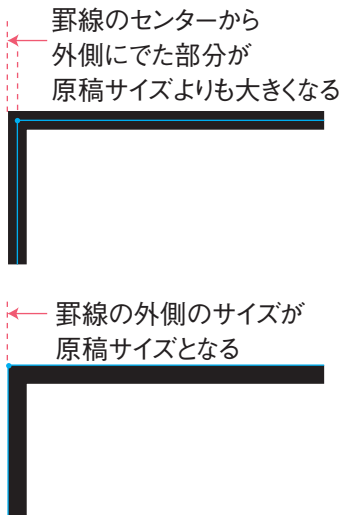
INDEX

1. 制作上の注意事項	12
1-1. 原稿サイズ	12
1-2. 広告罫の制限	12
1-3. 文字サイズ	12
1-4. ベタ黒の制限	13
1-5. 網掛け%	13
1-6. ファイルの互換性	13
2. Adobe Photoshop	14
2-1. 画像モードと解像度	14
2-2. ICCプロファイル(カラープロファイル)とインキ総使用量	14
2-3. EPS保存時のオプション設定	14
3. Adobe Illustrator	15
3-1. ドキュメント設定	15
3-2. 罫み罫	15
3-3. フォント	15
3-4. インキ総使用量	15
3-5. 配置画像	15
3-6. アピアランス属性とオブジェクト	15
3-7. カラータイプ	16
3-8. オーバプリント	16
3-9. レイアウト上の注意点	16
4. InDesign	17
4-1. ドキュメント設定	17
4-2. 罫み罫	17
4-3. フォント	17
4-4. EPS書き出しオプション設定	17
5. 広告サイズ	18
本紙広告サイズ	18
タブロイド版広告サイズ	19

1.制作上の注意事項

1-1.原稿サイズ

本紙または別刷りの記事下広告、雑報広告、スウィングの原稿サイズは「広告サイズ一覧表」(P18、19参照)に統一します。その他の広告原稿についてはお問い合わせください。



1-2.広告罫の制限

紙面体裁を損なう広告罫は使用しないでください。

- ① 広告罫は原則として全段ものと雑報広告を除いて『四方囲み罫』とします。
- ② 変型スペース・特殊サイズの罫は事前審査とします。
- ③ 広告罫の太さは原則として3pt(約1 mm)を目安とします。
0.17pt(約0.06mm)以下では印刷できません。
- ④ スペースに比して極端に太い罫は改稿を求めることがあります。
- ⑤ 広告罫太さの外側を原稿サイズとしてください。
罫線の太さは、0.17pt(約0.06mm)以上の罫線を使用してください。

1-3.文字サイズ

文字が読みにくくなるつぶれ、かすれに注意願います。

- ① 文字サイズは原則として6pt以上にしてください。
- ② 謹告等臨時物広告の本文は、7pt以上、記事体広告の本文は、10pt以上を目途に制作ください。
- ③ 地図・ルビなどの表示文字は5ptを最小とします。
- ④ ベタ白抜きの文字はゴシック系は7pt、明朝系は8ptを最小とします。
- ⑤ 細明朝体は、横線がかすれやすく、太いゴシック体はつぶれやすいようです。文字が小さくなるほど、その傾向は強くなりますので、制作の際には注意をお願いします。

山形新聞社 リュウミンライト 4pt
 山形新聞社 リュウミンライト 5pt
 山形新聞社 リュウミンライト 6pt
 山形新聞社 リュウミンライト 7pt
 山形新聞社 リュウミンライト 8pt
 山形新聞社 リュウミンライト 9pt
 山形新聞社 リュウミンライト 10pt

山形新聞社 リュウミンライト 4pt
 山形新聞社 リュウミンライト 5pt
 山形新聞社 リュウミンライト 6pt
 山形新聞社 リュウミンライト 7pt
 山形新聞社 リュウミンライト 8pt
 山形新聞社 リュウミンライト 9pt
 山形新聞社 リュウミンライト 10pt

山形新聞社 新ゴU 4pt
 山形新聞社 新ゴU 5pt
 山形新聞社 新ゴU 6pt
 山形新聞社 新ゴU 7pt
 山形新聞社 新ゴU 8pt
 山形新聞社 新ゴU 9pt
 山形新聞社 新ゴU 10pt

山形新聞社 新ゴU 4pt
 山形新聞社 新ゴU 5pt
 山形新聞社 新ゴU 6pt
 山形新聞社 新ゴU 7pt
 山形新聞社 新ゴU 8pt
 山形新聞社 新ゴU 9pt
 山形新聞社 新ゴU 10pt

1-4.ベタ黒の制限

紙面体裁を損なうベタ黒は使用しないでください。

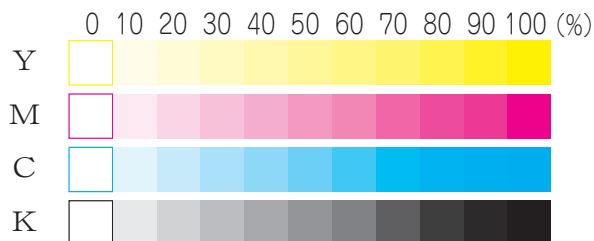
- ①ベタ黒・ベタ白抜きは広告スペースの2分の1を限度とします。
- ②スペースに比して極端なベタ黒は改稿を求めることがあります。
- ③ベタ黒・網掛けにかかわらず、スペース全体の改稿を求めることがあります。

1-5.網掛け%

新聞印刷では、小刻みなステップの網%の差が表現できません。

10%程度の間隔を持ったステップがもっともきれいな印刷となります。網掛け指定を行う場合には、10%間隔をお願いします。

また、80%以上の網点を表現することは困難で、80%を越えた網点はベタと識別が難しくなります。



1-6.ファイルの互換性

アプリケーションがバージョンアップされると、新機能の追加や仕様の変更が行われるため、データの互換性についての完全な保証がありません。

文字の送りや詰めは同じアプリケーションであってもバージョンで異なることがあります。異なるバージョンで保存するとレイアウトが壊れることもありますので、できるだけ同一バージョンで制作するか、アウトライン化してください。

2.Adobe Photoshop

2-1.画像モードと解像度

■モノクロ画像

カラーモード	グレースケールモード
解像度	300dpi
ファイル形式	EPS

■カラー画像

カラーモード	CMYK モード
解像度	300~400dpi
ファイル形式	EPS

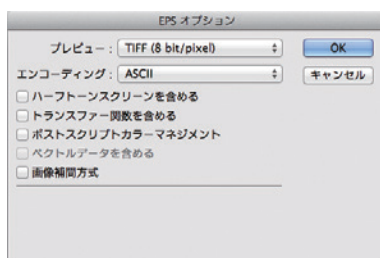
■モノクロ2階調

カラーモード	モノクロ2階調モード
解像度	1200dpi
画像サイズ	原寸

2-2..ICCプロファイル(カラープロファイル)とインキ総使用量

- ①CMYK作業用スペースは「Japan Color 2002 Newspaper」プロファイルを推奨します。このICCプロファイルで色分解を行うと、インキ総使用量の上限値が240%となり、日本の標準インキを使用した新聞印刷に適したものになります。
- ②カスタムCMYKを設定する場合、インキ総使用量の制限は250%までとします。色分解の種類は「UCR」にしてください。
- ③画像データにICCプロファイルは埋め込まないでください。

2-3.EPS保存時のオプション設定

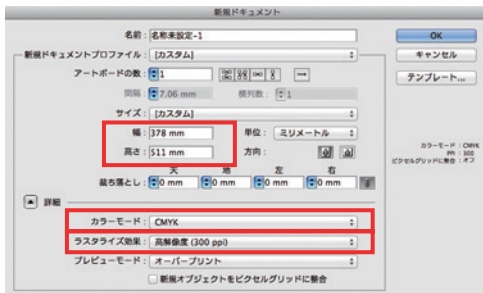


- プレビュー ⇒ TIFF
- エンコーディング ⇒ ASCII または ASCII85
- ハーフトーンスクリーンを含める
⇒ スクリーン設定する場合でのみチェックを入れる
- トランスファー関数を含める ⇒ チェックを入れない
- ポストスクリプトカラーマネジメント ⇒ チェックを入れない
- 画像補間方式 ⇒ チェックを入れない

詳細は20ページからの画像制作編をご覧ください。

3.Adobe Illustrator

3-1.ドキュメント設定



● 広告サイズ設定

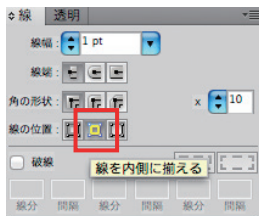
新規ドキュメント設定で、**アートボードのサイズを広告サイズに設定**してください。設定したアートボードサイズから、レイアウトしたオブジェクトがはみ出ないようにしてください。

● カラーモード設定

新規ドキュメントの詳細設定で、カラーモードを『**CMYK**』に設定してください。

● ラスタライズ効果設定

新規ドキュメントの詳細設定で、『**高解像度(300ppi)**』に設定してください。



3-2.囲み罫

囲み罫を作成する際は、[線の位置]を『**線を内側に揃える**』に設定してください。線幅が内側に太り、広告サイズをはみ出しません。



3-3.フォント

フォントは全て**アウトライン化**してください。

3-4.インキ総使用量

インキの総使用量は250%を上限とします。インキ量が過剰な場合、対向面へのインキ転移(セットオフ現象)や裏写り(ストライクスルー)の原因になります。

3-5.配置画像

配置する画像データは『**埋め込み**』をしてください。埋め込み済みの画像を修正した場合は、必ず埋め込みをやり直してください。

3-6.アピアランス属性オブジェクト

ドロップシャドウやぼかし効果などによって**広告サイズをはみ出す**場合がありますので注意してください。

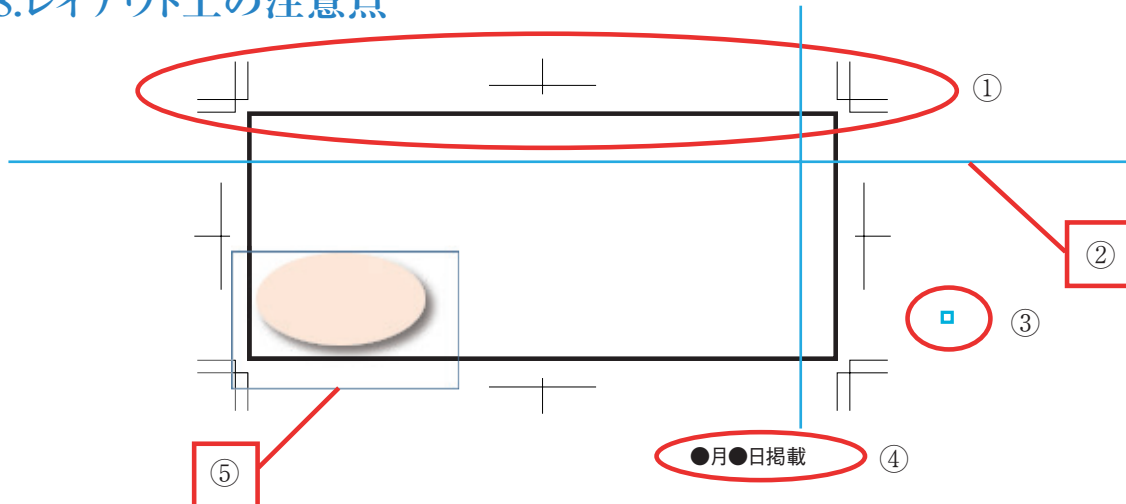
3-7.カラータイプ

『特色』は使用しないでください。スウォッチに登録された『特色』設定は破棄願います。

3-8.オーバープリント

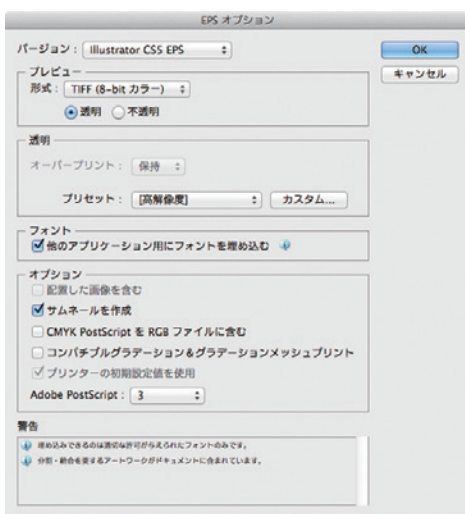
K100%オブジェクト以外にオーバープリントは設定しないでください。

3-8.レイアウト上の注意点



- ①トンボ/トリムマークは不要
- ②ガイドラインは削除
- ③孤立点/領域外の不要なオブジェクトは削除
- ④注釈は不要
- ⑤ドロップシャドウやぼかしのはみ出し注意

3-8.EPS保存オプション設定



- バージョン ⇒ 作成したバージョンを選択
- プレビュー形式 ⇒ TIFF または なし
- オーバープリント ⇒ 保持
- 透明プリセット ⇒ [高解像度]
- 配置した画像を含む ⇒ 画像を埋め込んでいない場合はチェックを入れる。埋め込んでいる場合は選択不可
- CMYK PostScriptをRGBファイルに含む ⇒ チェックを入れない
- コンパチブルグラデーション&グラデーションメッシュプリント ⇒ チェックを入れない
- Adobe PostScript ⇒ 3

4. Adobe InDesign

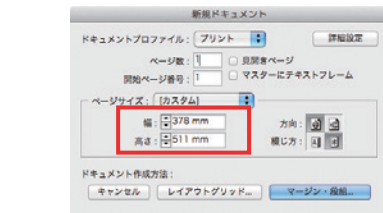
4-1. ドキュメント設定

● 広告サイズ設定

新規ドキュメント設定で、ページサイズを**広告サイズ**に設定してください。設定した領域からレイアウトオブジェクトがはみ出ないようにしてください。

● マージン・段組設定

マージンは天地左右を0mmに設定してください。



4-2. 囲み罫

囲み罫を作成する際は、[線の位置]を『線を内側に揃える』に設定してください。線幅が内側に太り、ページサイズをはみ出しません。

4-3. フォント

フォントは全てアウトライン化(グラフィックス化)してください。

4-4. EPS書き出しオプション設定

《一般》

- PostScript(R) ⇒ レベル3
- カラー ⇒ CMYK
- プレビュー ⇒ なし
- 埋め込みフォント ⇒ 完全
- データ形式 ⇒ ASCII
- 裁ち落とし ⇒ 全て0mm

《詳細》

- 画像 解像度 ⇒ すべて
- OPI ⇒ 全てのチェックボックスを外す
- 透明の分割・統合 ⇒ [高解像度]



5.広告サイズ

〔本紙広告サイズ〕

天 地		左 右	
1段	32mm	2連版	784mm
2段	66mm	全段	378mm
3段	100mm	2割	188mm
4段	135mm	3割	125mm
5段	169mm	4割	93mm
6段	203mm	5割	74mm
7段	237mm	6割	62mm
7.5段(ハーフ)	253mm	8割	46mm
8段	271mm	12割	30mm
9段	306mm		
10段	340mm		
11段	374mm		
12段	408mm		
13段	443mm		
14段	477mm		
15段	511mm		

	天 地	左 右
題字下	66mm ×	36mm
記事中	40mm ×	70mm
突き出し①	66mm ×	52.5mm
突き出し②	66mm ×	70mm
突き出し③	100mm ×	52.5mm

	天 地	左 右
TV面ぶら下がり	106mm ×	88mm
TV帯	16mm ×	88mm
おくやみ窓	40mm ×	28mm
スポ面ぶら下がり	100mm ×	68mm

枠ものの広告サイズは企画書をご参照ください。

〔タブロイド版広告サイズ〕

天 地		左 右	
1段	32mm	2連版	511mm
2段	66mm	全段	242mm
3段	100mm	2割	120mm
4段	135mm	3割	79mm
5段	169mm	4割	59mm
6段	203mm		
7段	237mm		
8段	271mm		
9段	306mm		
10段	340mm		
11段	374mm		

〔スウィング掲載サイズ〕

	天 地	左 右
小枠(写真、地図含む)	31mm	41mm
大 枠	62mm	41mm
サイド枠	110mm	87mm

枠もの広告サイズは企画書をご参照ください。

お問い合わせ

山形新聞社広告局広告管理部

TEL023-622-5271

FAX023-627-1041



画像制作編

INDEX

1. 画像データ	22
1-1. ロゴを貼り込む場合.....	22
1-2. モアレについて.....	22
1-3. 画像解像度とスクリーン線数の関係.....	22
1-4. カラー画像用の色分解プロファイルとUCR設定.....	23
1-5. トリミングについて.....	23
1-6. ハイライト部・シャドー部の設定.....	23
1-7. 写真処理のポイント.....	23
2. 画像データの保存	24
2-1. レイヤー.....	24
2-2. ICCプロファイル(カラープロファイル).....	24
2-3. レイアウト素材用に保存.....	24
3. エヌザックNSAC(Nihon Shimbun Ad Color)について ...	25

1.画像データ

1-1.ロゴを貼り込む場合

- ①ロゴはIllustratorでトレースしたアウトラインデータ (IllustratorEPS) を推奨します。
- ②モノクロ2階調の場合は、モノクロ2階調モードを使用し、サイズは原寸を使用してください。
- ③解像度は、1200dpiにしてください。
- ④最も細い線が0.3pt以上になるようにしてください。

1-2.モアレについて

パンフレットなど印刷物を原稿として使用する場合は、モアレに注意する必要があります。モアレには、印刷物の網点と入力走査線の干渉で起こる入力モアレと、印刷物の網点と出力走査との干渉で起こる出力モアレがあります。出力モアレは出力時に発生するために、作業しているモニターでは確認できず、特に注意が必要です。印刷物を原稿として使用することは避けるべきです。やむを得ず使用する場合は、シャープネスの設定、ぼかしフィルター等で対応する方法がありますが、完全な解決策とはいえません。

1-3.画像解像度とスクリーン線数の関係

階調画像の解像度はスクリーン線数の2倍必要になります。

原寸で使用する場合は、下記のような関係式になります。

画像解像度 (dpi) = スクリーン線数 (lpi) × 2

【モノクロ面】

$$140 (\text{lpi}) \times 2 = 280 (\text{dpi})$$

【カラー面】

$$200 (\text{lpi}) \times 2 = 400 (\text{dpi})$$

※300～400dpiの解像度を推奨します。

使用する部分



トリミングし、余分な画像は削除してください。

1-4.カラー画像用の色分解プロファイルとUCR設定

新聞カラー印刷は、カラー写真にUCR(下色除去)の設定が必要です。設定のない写真は印刷することができません。山形新聞社のUCRは250%が上限です。

CMYKへ色分解プロファイルは「Japan Color2002Newspaper」を推奨します。インキ総使用量の上限が240%となり、新聞印刷に適したものになります。

1-5.トリミングについて

マスクなどによって隠れている部分が多い画像データはその余分な部分も送信されるため、不必要に重いデータになってしまいます。余分な部分ではできるだけPhotoshopでトリミングしてください。

2%の網が入っている



写真① ハイライト部を2%に設定した例

網点が入っていない



写真② ハイライト部を2%以下の例

1-6.ハイライト部・シャドー部の設定

モノクロ写真は、ハイライト部2%、シャドー部96%の設定を推奨します。

写真①は、ハイライト部2%を設定した例です。空の部分にも網点が入り、角版写真として自然な仕上がりととなります。

写真②は、ハイライト部が2%以下の例です。空部分が飛び、角版写真としては不自然で切り抜き写真のようになります。

1-7.写真処理のポイント

トーン調整

コントラストを上げて画像にメリハリを与えつつ、中間調を豊かに調整することで、より美しい刷り上がりとなります。

輪郭強調

アンシャープマスク機能を使用して画像の輪郭を強調させてください。はっきりとしてシャープな画質に仕上がります。

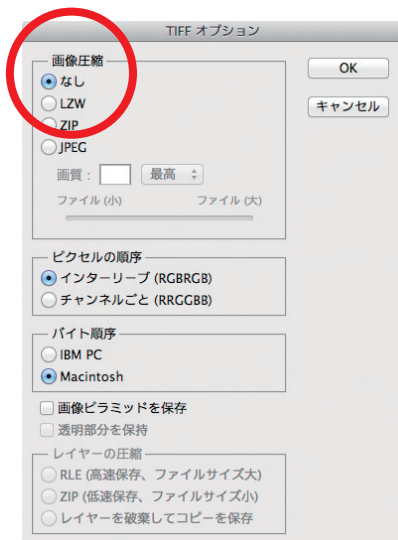
2.画像データの保存

2-1.レイヤー

レイヤーは保存前に必ず統合してください。また、不要な α チャンネルも破棄願います。

2-2.ICCプロファイル(カラープロファイル)

ICCプロファイルは埋め込まずに保存してください。印刷品質でトラブルになる場合があります。



2-2.レイアウト素材用に保存

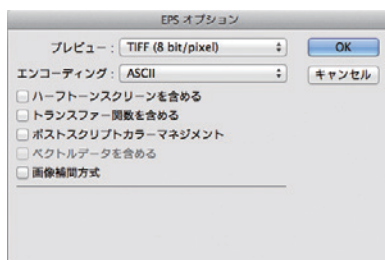
レイアウト素材用にはEPS、PSD、TIFF形式を推奨します。

●TIFF保存オプション

- 画像圧縮は『なし』を選択してください

●EPS保存オプション

- プレビュー ⇒ tiff
- エンコーディング
 - ⇒ASCII または ASCII85
- ハーフトーンスクリーンを含める
 - ⇒スクリーン設定する場合でのみチェックを入れる
- トランスファー関数を含める
 - ⇒チェックを入れない
- ポストスクリプトカラーマネジメント
 - ⇒チェックを入れない
- 画像補間方式
 - ⇒チェックを入れない



3. エヌザックNSAC (Nihon ShimbunAd Color) について

短時間に大量の印刷を行う新聞の高速印刷システムは、機械の特性や用紙、インキなど資材の制約から、他の商業印刷とは色の再現性にも違いがあります。きれいなカラー広告を実現するためには新聞印刷特性を理解した上で広告制作をする必要があります。

日本新聞協会の技術、広告両委員会は新聞輪転機の印刷特性を反映したカラー広告色見本プロファイル「NSAC」(エヌザック=日本新聞アドカラー)を策定しました。NSACの特徴をまとめたリーフレットをご覧ください。

日本新聞協会
<http://www.pressnet.or.jp/>

NSACのメリットは?

NSACは、新聞輪転機で印刷することができる色再現性を示したものです。先進の設備を駆使して各新聞社でテスト印刷を実施し、各新聞社で対応可能なことを検証しています。NSACを基に作成した色見本データの色は、実際の印刷の色に近いものになっています。

これまで、新聞輪転機の色再現性を越えた色見本データの割合は、各新聞社が独自の方法でそれに近づける努力をしてきました。これが、新聞社や印刷工場による色のバラツキの原因にもなっていました。NSACを使えば、

新聞社ごと、工場ごとの色のバラツキも大きく改善されます。さらに、NSACの特長は、新聞用シヤンカラー (CMYカラー) よりも色再現性を上げた点にあります。日本新聞協会では2004年にもCMYカラーを使ったテスト印刷を行っています。それらに比べてNSACは色の再現性を飛躍的に向上させています。

NSACを使った色見本データが提供されれば、より広告主の要望に応えたカラー広告が実現できます。

NSACのワークフローを楽々導入できます。

色見本データを作成される際にNSACをご利用いただければ、各新聞社では今までと同様にそのに合わせて新聞輪転機の色調整を行います。独自のワークフローを楽々導入が可能となります。

また、NSACを印刷製作の段階から導入すれば、色校正の効率化だけでなく、微妙な色の増減もシミュレーションできるようになります。

NSACキット

日本新聞協会ではNSACを広くお使いいただくため、キットを頒布します。ご注文・お問い合わせは、日本新聞協会事務局 (広告部) 電話03-3591-4407まで。

- CD-ROM
 - ①のコンピュータ用色データ
 - ②カラーワークシート用色データ
- 印刷用データ用色データ(2種類)
 - ③NSAC用色データ用色データ
 - ④NSAC用色データ用色データ
- 仕様説明書
- DDCP出力カラーワークシート、DDCP出力印刷用ワークシート(2種類)



新聞カラー広告色見本



NSAC

Nihon Shimbun Ad Color

【エヌザック】

「きれい」な
新聞カラー広告を
実現するために

社団法人 日本新聞協会

〒100-8543 東京都千代田区千代田2-2-1
日本プレスセンタービル7F

電話：03-3591-4407 FAX：03-3591-6149
e-mail: koukoku@pressnet.or.jp (広告担当)

社団法人 日本新聞協会



トラブル事例編

はじめに

弊社ではデータ入稿時にPDFchecker(株式会社インテック社製)でプリフライトチェックを行っています。その結果、正常にRIPできない可能性があると考えられる場合はエラーメッセージをプリントしデータと共にお返ししています。

メッセージを元に対処方法をご参照ください。

メッセージと解決法

1.PDFchecker重要なエラー

- 1-1.指定外のRGBカラー画像が含まれています。
RGBカラー画像は使用できません。新聞印刷用に調整したグレースケール画像またはCMYK画像に変換してください。
- 1-2.指定外のフォントが使用されています。
文字をアウトライン化してください。
- 1-3.カスタムカラーが使用されています。(プロセスカラーを使用してください)
プロセスカラー(CMYK)以外のカラーが使用されています。プロセスカラーに変換してください。(14ページ参照)またはスウォッチパレットから作成したスウォッチを削除してください。
- 1-4.Illustratorでライダーファイルが設定されています。
プラグインを使用したライダーファイルが設定されています。設定内容がそのままRIPされます。意識してライダーファイルを設定しているか一度ご確認ください。
- 1-5.バウンディングボックスサイズが規定サイズの許容範囲外です。
EPSデータ内に含まれるオブジェクトのバウンディングボックスサイズが許容量を超えています。プリントアウトでは分からないことがあります。データを見直してください。(16ページ参照)
- 1-6.Illustratorの透明品質を最高画質に設定してください。
「透明」効果の影響により予想外の結果にRIPされることがあります。Illustratorのバージョンにより設定方法は異なりますが、必ず透明品質を最高画質に設定してください。(14ページ参照)
- 1-7.配置した画像が含まれておりません。
EPSファイル保存の時に「配置した画像を含む」の設定がチェックされていません。配置した画像がRIPされず抜けてしまいます。「配置した画像を含む」にチェックして保存し直してください(16ページ参照)
- 1-8.「プリンタの初期設定値を使う」に必ずチェックを入れてください。
Illustratorの書類設定で「プリンタの初期設定値を使う」にチェックがついていません。予想しないRIP結果になる可能性があります。「プリンタの初期設定値を使う」に必ずチェックを入れてください(14ページ参照)
- 1-9.DCS形式のデータが配置されています。(EPS形式に保存し直してください)
DCS1.0またはDCS2.0形式のデータが含まれています。このままではRIPできませんのでデータをEPS形式に保存し直してください。
- 1-10.IllustratorEPSの文字列の中にコントロールコードが含まれています。
文字列入力時に「control+enter」のキー操作でコントロールコードが入ることがあります。「制御文字を表示」して文字列を確認し取り除いてください。

1-11.EPSデータではありません。

拡張子だけ「.EPS」を付けてもEPSデータにはなりません。データをEPS形式で保存し直してください。また、データの保存やコピー時などにデータが壊れてしまうことがあります。データを別名で保存し直したり、必要な部分のオブジェクトを新規書類に貼り付け直し保存し直してください。(作業するディスクの空き容量が少ないか連続領域が確保しにくい場合発生しやすくなります)

1-12.データに問題がありますCode[00]

データの保存やコピー時などにIllustratorEPSデータが壊れてしまうことがあります。データを別名で保存し直したり、必要な部分のオブジェクトを新規書類に貼り付け直し保存し直してください。(作業するディスクの空き容量が少ないか連続領域が確保しにくい場合発生しやすくなります)

2.PDFchecker注意すべきエラー

2-1.JPEG圧縮の品質が許容範囲外です

JPEG圧縮は品質の悪化が懸念されます。できるだけ画質を「最高(低圧縮)」で保存してください。

2-2.Photoshopでクリッピングパスに平滑度が設定されています。

「平滑度を設定しない(省略)」を推奨しています。印刷会社などでは「1」または「2」を設定する場合があります。

2-3.Illustratorでレジストレーションカラーが使用されています。

ブラックの代わりにレジストレーションカラー(CMYK共に100%)を使用しています。ブラックに修正してください

2-4.Illustratorでオーバープリントプレビューを確認してください。

Illustratorでオーバープリントが使用されていますが想定通りに設定されているか「画面」 「オーバープリントプレビュー」で確認してください。(15ページ参照)

その他のトラブル事例

○確認用ゲラと入稿データが違っている。

確認用ゲラを出力した時のデータと入稿されたデータの内容が異なっています。入稿用データを保存直後に確認用ゲラを出力してください。

参考資料など

◇参考資料

『新聞広告デジタル送稿ガイドライン』 社団法人 日本広告業協会
『あっと!デジタル』 朝日新聞社
『デジタル入稿ABC』 日本経済新聞社
『入稿・制作ガイド』 静岡新聞社
『Digital Compass』 河北新報社

◇参考書籍

『月刊DTP WORLD』 株式会社 ワークスコーポレーション
『Illustrator 10年使える逆引き手帖』 ソフトバンク クリエイティブ株式会社
『Photoshop 10年使える逆引き手帖』 ソフトバンク クリエイティブ株式会社
『InDesign 逆引き事典PLUS』 株式会社 翔泳社
『新聞印刷ハンドブック改訂版』 社団法人 日本新聞協会

お問い合わせ

山形新聞社広告局広告管理部

TEL023-622-5271

FAX023-627-1041

◇登録商標

Adobe、Illustrator、Photoshop、ATM、PostScriptはアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。

Microsoft、Windows、MS-DOSは米国Microsoft社の商標または登録商標です。

Apple、Macintosh、TrueTypeは米国Apple Inc. (旧Apple Computer社)の商標または登録商標です。

その他記載されている全てのブランド名、製品名、会社名などの固有名詞は各社の商標、もしくは登録商標です。

山形新聞社デジタル送稿チェックシート

営業記入欄		代理店 扱い所		担当者		電話	
広告主名	()件名()						
希望掲載日	()月()日付						
刊別	<input type="checkbox"/> 朝刊 <input type="checkbox"/> その他()						
版別	<input type="checkbox"/> 全県通し <input type="checkbox"/> 庄内 <input type="checkbox"/> 置賜 <input type="checkbox"/> 内市 <input type="checkbox"/> 内市置 <input type="checkbox"/> 他()						
掲載スペース	()段()割 <input type="checkbox"/> 枠						
原稿サイズ	横()mm × 縦()mm						
色	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 多色						
送稿形態	<input type="checkbox"/> デジタルセンド <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メディア <input type="checkbox"/> 他()						
制作者記入欄		制作 担当者		電話		e-mail	
出力ファイル名	()						
システム	<input type="checkbox"/> Macintosh OS() <input type="checkbox"/> Windows OS()						
ソフトウェア	<input type="checkbox"/> Illustrator (Ver.) <input type="checkbox"/> Photoshop (Ver.) <input type="checkbox"/> InDesign (Ver.)						
制作担当者チェック項目							
ファイル形式	<input type="checkbox"/> 全ての素材が1つのフォルダーに入っている <input type="checkbox"/> ファイル名が適切に付いている						
フォント	<input type="checkbox"/> フォントは全てアウトライン化してある <input type="checkbox"/> 透明品質において高解像度になっているか						
写真・画像	<input type="checkbox"/> 解像度は仕上がり網点に対して適切である <input type="checkbox"/> カラー画像はCMYKでできている(RGBは不可) <input type="checkbox"/> カラープロファイルは埋め込まれていない <input type="checkbox"/> UCRやドットゲインを考慮した作りになっている						
その他	<input type="checkbox"/> 不要なデータは削除している(孤立点・オブジェクト・文字・レイヤーなど) <input type="checkbox"/> ガイドライン・トンボは削除している <input type="checkbox"/> メディア・実寸の出力見本・この送稿確認書が揃っている						